

安来市体育協会だより

第 2 号

平成 23 年 10 月 1 日発行

ご 挨拶

安来市体育協会

会長 石川 隆夫



東日本大震災の被災者の皆様には、心からお見舞いを申し上げますとともに、一刻も早い復興をお祈り申し上げます。

さて私事、平成23年度安来市体育協会総会において、近藤宏樹会長の後任として会長職を仰せつかることになりました。そして今、その職務の重責をひしひしと感じているところであります。

安来市体育協会は、日本体育協会、島根県体育協会と連携をとりながら、市民の皆様の心身の健全な発達と明るい地域社会を形成するため、スポーツ並びにレクリエーションの普及振興を図ることを目的として独自活動を行なっております。

会長就任に当たり、市長からは“安来市の活性化のため、もっとスポーツを盛んにしてもらいたい”と言われております。私もその言葉で“意”を強くするとともに、スポーツを通じた健康づくりでまちの活性化を図ることは、体育協会の使命であり、競技力の向上により、多くの安来市民の皆さんが全国大会、国民体育大会に出場されんことを願っているものであります。その意味において、安来高校フェンシング部のインターハイ全国制覇は、まさにビッグニュースであり、体育協会の活動に大きな“はずみ”をつけてもらったと大変喜んでおります。

もとらぬ会長ではありますが、役員の方々とともに安来市体育協会の充実・発展に微力を尽くして参りたいと思っております。

市民の皆様のご指導、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

安来市体育協会役員

平成23年度～平成24年度

役 職	氏 名	所 属
会 長	石川 隆夫	
副 会 長	國重 光美	安来地区選出
々	本山 禎彦	広瀬地区選出
々	山本 誠明	伯太地区選出
理 事 長	長島 進	競技部 部長
副理事長	野坂 啓二	少年育成部 副本部長
々	森田 健平	地域振興部 部長
理 事	永見 健	競技部 副部長
々	生和 弘之	競技部 副部長
々	倉井 毅	競技部 副部長
々	松原 一夫	競技部 副部長
々	小山 樹雄	競技部 副部長
々	重栖 雅昭	地域振興部 副部長
々	遠藤 泰史	地域振興部 副部長
々	山本 潤	少年育成部 本部長
々	井上 進	少年育成部 副本部長
々	岡屋 榮六	指導者部 部長
々	原田 吉郎	学識経験者
々	山本 武士	学識経験者
々	柁瀬 倫住	学識経験者
監 事	野坂 悦由	地域振興部 選出
々	山本 勝二	競技部 選出

(順不同)

国体参加選手の一言

水 泳

作野 美加



私は9月9日から山口市で開催される山口国体の水泳競技に出場します。種目は少年B女子50m自由形で、目標は自己ベストの更新です。これまで多くの人に支えられ、今回出場することができました。また多くの皆さんに応援していただきすごくうれしく思いますし、すこしプレッシャーもかかっています。みなさんの声援にこたえられるよう安来市そして島根県の代表として精一杯頑張ってきますので、よろしくお願ひします。

結果：予選1組5位/10人中

全体32位/40人中 タイム27：92

フェンシング

長島 徳幸

青森インターハイでは、一人一人が個性を發揮し団体の全国制覇、個人ベスト4というとても貴重な経験をさせてもらいました。

次は、山口国体でも島根一丸となって上を目指します。

佐々木 大

今回僕達は日本一という結果を島根県に持ち帰ることができました。

高校生活最後の大会で最高の結果を残すことができ本当にうれしいです。

フェンシングを続けてきて本当によかったです。

安部 凌

僕達はインターハイ優勝という全国で1校しか経験できない本当に貴重な経験をすることができました。

このことに慢心せず、山口国体でもよい結果が残せるように頑張っていきたいです。



『日本は一つのチーム、 がんばろうチーム日本！』 ～もうひとつの全国大会～

伯太クラブジュニア監督 淀谷 正臣

8月11日から3日間、東京体育館を主会場として第31回全日本バレーボール小学生大会全国大会が開催され、島根県女子の代表として出場させていただきました。結果は通算成績2勝2敗で、目標には一步届かなかったものの、全国の舞台での2勝は、これからの彼女たちにとって大きな自信になったものと思います。

この大会のもうひとつの特別な思い。それは、東日本大震災の被災地のチームも含まれていることです。開会式では岩手県雫石排球団の主将が選手を代表して、誓いの言葉を述べました。その中の一文を紹介します。

『ボールもユニホームも流され、体育館は避難所になっており、6月になるまで全くバレーボールが出来ませんでした。家を流されて避難所生活をしている人、家族を亡くした人もいます。』

このように被災したチームの惨状を聞くにつれ、



改めて感謝すべき事柄の多さを実感しました。当たり前のように道具が揃い、何不自由なく練習できる環境があること、そして何より選手を支える両親や家族、地域の皆さまがいらっしゃる事…。

被災地の本格的な復興は、今後20年とも30年とも言われています。今まさにスポ少活動に取り組んでいる年代の子どもたちが、この役割を担っていかなければなりません。今、この大会を終え、一指導者として子どもたちにスポーツの楽しみや試合に勝つことの喜びだけでなく、復興に必ず必要となるであろう屈強な精神や忍耐力、そして何より『笑顔』を伝えていくことも、我々の大切な使命だと感じています。本大会のスローガン『日本は一つのチーム、がんばろうチーム日本！』を胸に、将来の日本を担う子どもたちに期待したいと思います。

■ 8/11

伯太クラブジュニア 2-1 長森南 (岐阜県代表)

伯太クラブジュニア 1-2 サンダース (栃木県代表)

■ 8/12

伯太クラブジュニア 0-2 戸倉 (長野県代表)

伯太クラブジュニア 2-1 黒部キッズ (富山県代表)



チームの言葉『善戦全焼！』

安来レイダース監督 池田 良則

8月11日から東京体育館を主会場として第31回全日本バレーボール小学生大会全国大会が開催され、島根県男子代表として出場しました。昨年も県代表として全国大会に初出場しましたが、1勝もできず苦い思い出と同時に貴重な経験をさせていただきました。

今回の全国大会は、昨年の経験を生かし2勝することができました。歴史のない安来レイダースにとって、この2勝は価値あるものだったと思います。選手も全国大会という大きな舞台で“ハツラツ”と一生懸命声を出してボールを追いかけている姿が印象に残っています。子ども達が力を合わせて一つの目標に向かって励ましあい、助け合いながら全国大会を戦い抜いたことは、子ども達にとって大きな財産になったのではないかと思います。

■ 8 / 1 1

安来レイダース 2-1 五箇山（富山県代表）
 安来レイダース 0-2 長尾ビーンズ（福岡代表）

■ 8 / 1 2

安来レイダース 2-1 黒潮キッズ（静岡県代表）
 安来レイダース 0-2 若穂ジュニア（長野代表）



島根県警察少年柔道・剣道大会 （剣道の部）で初優勝して



安来剣道スポーツ少年団
 指導者 木戸 精一

昨年は、県レベルの大会でなかなかベスト8を突破することが出来ないうでいました。

反省点として「チームのまとまりがなかなかうまくいっていない。」「礼儀作法がまだまだ理解できていない。」といったことを感じていました。そんな時期、昨年11月でしたが、団創立40周年の記念行事で世界剣道武徳和心会吉山会長、北辰一刀流七代椎名先生など著名な先生に来ていただき稽古会と講演をしていただきました。その中で、技術的なことはもちろんありますが、特に重要なのは、「礼儀作法」と「充実した気合い」ということを学びました。

具体的には例えば、

- ① 「礼をするとき、先生より先に頭を上げるな。それは、気配で感じ取りなさい。」
- ② 「充実した気合いということでは、大きく呼吸をし、しっかり声を出す。そして蹲踞から立ち上がり時に、充実した気合いとともに直にでも打突出来る姿勢をとる。」

などでした。

タイミング良く具体的な指導方法まで学んだことから、これらを普段の稽古に取り入れると共に、今年の寒稽古では、子供たちに具体的な目標を持ってもらうことにしました。その目標とは、「島根県少年練成大会でベスト8以上になって7月東京の日本武道館で開催される全国大会へ出場する。」でした。

大きな大会が近づくに連れ6年生を中心にだんだんと自覚が芽生え、しっかりと気合いが出せるようになった。礼儀作法も形が徐々に出来てきた。以前にあった「仲間同士の批判は良くないことだ。」

といった声子供たちから聞かれるようになって来た。など少しずつ成果が出始め、試合の成績も5月の島根県練成大会では、小学生と中学生の部でそれぞれ3位入賞により、日本武道館での全国大会出場の切符を手にし、7月3日島根県少年武道大会では、

- ・小学生高学年 準優勝
- ・小学生中学年 3位
- ・中学生女子の部 3位

そして、7月30日の警察少年柔道・剣道大会で、小学生3名、中学生2名というチーム編成での試合でしたが、大社、松江の尽誠館道場、持田少年剣道クラブなど強豪チームと対戦し一人一人が個人プレーに走らず何とか大将戦までつないでいく、という素晴らしいチームプレーを発揮し、見事、県レベルでの大会で団創立41年目にして初優勝を勝ち取りました。

8月2日には、安来警察署へ優勝報告に行き、署長さんから「自分たちも元気をもらった。今後もしっかり稽古を積み立派な人間になるように！」とお祝いと激励の言葉をいただき感激しました。また、この模様は『どじょっこテレビ』でも取り上げていただきました。

この結果を振り返って見ると、「後援会保護者の理解と献身的な協力」、「指導者同士のまとまりと率先垂範」、そして「子供たちの剣道に対する自覚」これらの要素の相乗効果が現れたのではないかと思います。

今後これらを一歩一歩進め、わが団の目的とするところの「社会人としての使命を果たす人づくり」に少しでも貢献できるよう力を合わせて稽古に励んで行きたいと思っています。



布部バンディッツの活躍を

布部バンディッツ監督 小藤 秀和

今年の布部バンディッツは、6年生が4人、5年生1人、4年生1人、3年生5人、1年生1人の選手12人と少人数で練習しています。

6年生の安部優斗主将を中心に、週1回日曜日だけの練習ですが、みんな頑張って練習しています。

あまり大会に出場できず子供達も少しかわいそうですが、数ヶ月に1度広瀬スタッグスさん、伯太フレンズさんとの合同練習を楽しみにしています。

今年は、どじょっこカップ野球大会に初参加することとなり、1勝できるようにみんな一生懸命練習しています。

練習だけではなく、ボランティア活動として学校周辺のカーブミラーの掃除などに取り組んでいます。

これからも良い思い出が残せるよう監督、コーチそして保護者が子供達とひとつになって頑張っていきたいと思っています。

『自治会親善野球大会』

～優勝 植田町～

今年は、皆様もご存知のようによじょっこテレビにて各チームの横顔等が放映され親しみが持てる大会となったのではないのでしょうか。

今年度優勝された植田町は平成20年、昨年に続き3度となり、チーム力の強さが伺えました。来年度も各チーム優勝を目指し、また、町内の親睦を図るよい機会となります、ぜひ参加してください。

ベスト8の試合結果は、次のとおりです。

準々決勝

チーム名	1	2	3	4	5	計
植田町	0	0	2	2	2	6
清水町	0	0	0	0	1	1

チーム名	1	2	3	4	5	計
東天神町	0	0	0	0		0
赤崎町	0	0	0	0		0

(抽選により東天神町の勝利)

チーム名	1	2	3	4	5	計
月坂町	0	0	0			0
大市場	0	1	0			1

(降雨コールドゲーム)

チーム名	1	2	3	4	5	計
城谷町	1	0	0	0	0	1
八幡町	1	0	0	0	1×	2

準決勝

チーム名	1	2	3	4	5	計
大市場	1	0	0	0	0	1
植田町	0	1	1	2	×	4

チーム名	1	2	3	4	5	計
東天神町	0	2	3			5
八幡町	3	1	0			4

決勝

チーム名	1	2	3	4	5	計
東天神町	0	0	0	0	1	1
植田町	2	0	3	1	×	6



安来市体育協会備品の貸し出し

当協会には、下記の備品がありますので、ご利用ください。

- ①キンボール (大、中 各2個、小1個)
- ②グラウンド・ゴルフ (4セット)
- ③ユニバーサルホッケー (1セット)

平成23年度安来市体育協会総会において、次の皆様が表彰されました。

内藤 美雄 様

島田総合スポーツクラブ活動の設立準備発起人として寄与され、結成後は会長としてクラブ活動の推進と地域におけるスポーツ振興に尽力されました。

足立 誠 様

柔道教室の講師として地域青少年の指導にあたり、全国大会出場など多くの優秀な選手を輩出されるなど少年柔道の育成強化に努められた。また、自己研鑽に勤め柔道の発展・育成に尽力されています。

田中 洋子 様

荒島地区体育協会の事務局員として各種大会役員並びに体協事業の運営に大きく貢献され、また、平成9年から地区ビーチバレーボールの発展・活動に尽力されています。

『安来市民健康ウォーキング大会』

10月以降の体育協会主催のウォーキングは、赤江・山佐地区体協で開催されます。

赤江地区は12月4日・山佐地区は11月27日の予定です。

詳しくは、各地区交流センターまでお問合せください。

あ・と・が・き

寄せていただいた文章の中に、『感謝すべき事柄の多さを実感』とあります。

何不自由なく練習できること、支えてくれるみなさんがいることを本当に大切にしなければならぬことを改めて感じさせられる年になりました。

これからは担う子供たちに、スポーツを通して、感謝の気持ちを忘れないように伝えていかなければと思います。

今後とも皆様からのご意見、ご要望を伺いながら体育協会の発展に努めてまいりますので、ご支援、ご協力の程よろしくお願いいたします。

〒692-0011 安来市安来町1337-1
安来市体育協会 (安来市民体育館内)
Tel 0854-23-1923 (兼ファックス)
E-mail: taikyou@yasugi-reserve.0ch.biz